

「圏央道9割概成のストック効果を考える」

圏央道・境古河IC～つくば中央IC間開通1周年記念シンポジウムを開催しました

圏央道の5都県開通から1年、主要高速道路と結びついた交通アクセスの向上は、地域経済の活性化に大きな効果をもたらしています。

そこで、企業関係者や有識者の方々をお招きし、圏央道開通によって物流・経済に顕れた「ストック効果」などを検証し今後の展望を議論しました。



基調講演
「圏央道インパクトとは何か」
一般財団法人日本総合研究所会長
多摩大学学長
寺島 実郎

ご挨拶
国土交通省
関東地方整備局長
泊 宏



パネリストの皆様
(写真右から) 関東地方整備局 泊局長、フリーキャスター 木場弘子氏、
夫和ハウス工業(株) 浦川竜哉氏、(株)ぶぎん地域経済研究所 土田浩氏、
コーディネーターの産経新聞論説委員 井伊重之氏

平成30年3月2日